

JOBURG EXPRESS

10月 発行 No.5

ヨハネスブルグ日本人学校 中島緑郎

冬休み(7~8月)の南アフリカ旅行の様子です。



こちらでは7月18日からおよそ1ヶ月、冬休みでした。まだこちらの感覚に馴染めなくて、7月というと反射的に夏を思い浮かべてしまします。児童生徒の大部分が一時帰国をしたりするので、学校は結構ひまになります。先生方もここぞとばかりに長い旅行に出かけていきます。

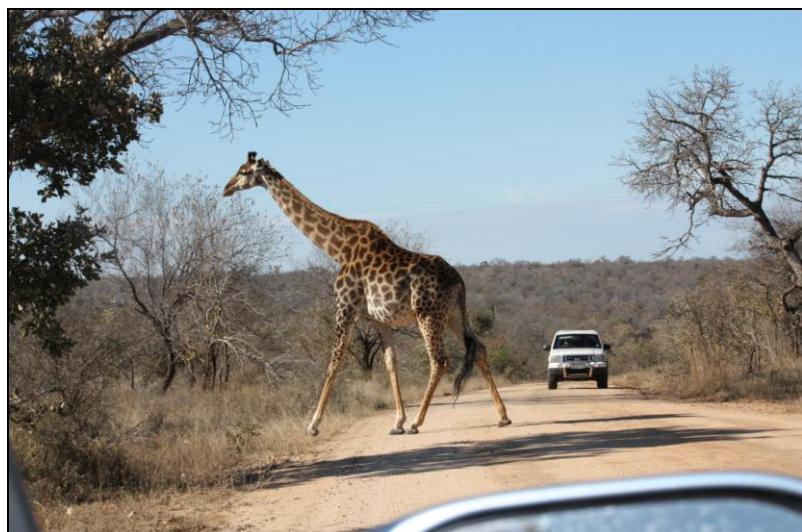
四国と同じ大きさのクルーガー国立公園はここ。車で野生動物を見て回ります

南アフリカには『飛び地』の小国スワジランドとレソトがあります。どちらも王国。

湿原&ビーチが広がるセントルシア湿原はインド洋沿いのこのあたり。

私たち家族も例に従って、クルーガー国立公園→スワジランド→セントルシア湿原というコースで旅行に出かけました。すべて車でも移動です。全行程およそ2000kmのグランド・ツーリングでした。アフリカラしさを満喫しました。

クルーガーではアフリカの野生動物でもBIG5と呼ばれるゾウ、ライオン、サイ、水牛、レパードをすべて見ることができました。レパードは超珍しいとか





クルーガーのあるリンポポ州にはバオバブという珍しい木が生えています。マダガスカルのものが有名ですが、ここのもなかなか味があります。写真の木は樹齢2000年(!)だそうで、中は洞になっていて6畳部屋くらいの広さがあります。はしごがかかっていて自由に登れました。日本なら屋久島の縄文杉と同じ樹齢なのに、木登りまでさせちゃうんだからさすが南アです。でも後で聞いたら樹齢5000年のもあって、それは中がバーになっていてお酒が飲めるそうです…。



クルーガー公園内には国営キャンプ場が二十か所ほどあります。キッチンとベッドルームのある快適なバンガローです。



セントルシアはワニやカバを間近に見られます。間近過ぎて子どもの一人歩きは危険だと、と宿の人何度も言わされました。



スワジランドのお土産市場と国境にある出入国管理所です。

次回は秋休みに行ったケープタウンを紹介します。アフリカ大陸最南端に立ってきましたよ！

To Be Continued ! ➔